

環境報告書

2020年度版



nanotech

株式会社ナノテック

環 境 報 告



代表取締役社長

鈴木 完爾

トップメッセージ

2050年を目指して、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現の為に、今後、国や自治体、事業者だけの問題ではありません。個々の人々が環境への意識をもって取り組んでいく事が必要です。

ナノテックにおきましても温室効果ガス排出量を削減する為にエネルギー生産性の改善や資源の有効利用度を示す資源効率性向上を考え、環境破壊防止の為に、吸収作用の保全及び強化など“地球環境に対する貢献度”という視点での取り組みをより一層進めていきます。

将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な経済社会をつくるため、今から、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向け、出来る事から1段1段積み上げていくつもりです。

また、企業としては

2005年度から大和市の『やまと環境活動評価プログラム』参加企業として毎年『やまとエコアクション21』に登録認証を継続しています。(大和市ホームページ/環境/やまとエコアクション21に登録認証事業所として紹介掲載中)

2006年12月に、品質マネジメントシステム国際規格『ISO9001』を取得して以来、今年2021年にはISO9001:2015年版の再認証審査を無事終え、継続登録のはこびとなっています。製品の品質及び社内環境を合わせより一層の向上をめざし努力推進してまいります。

環境基本理念

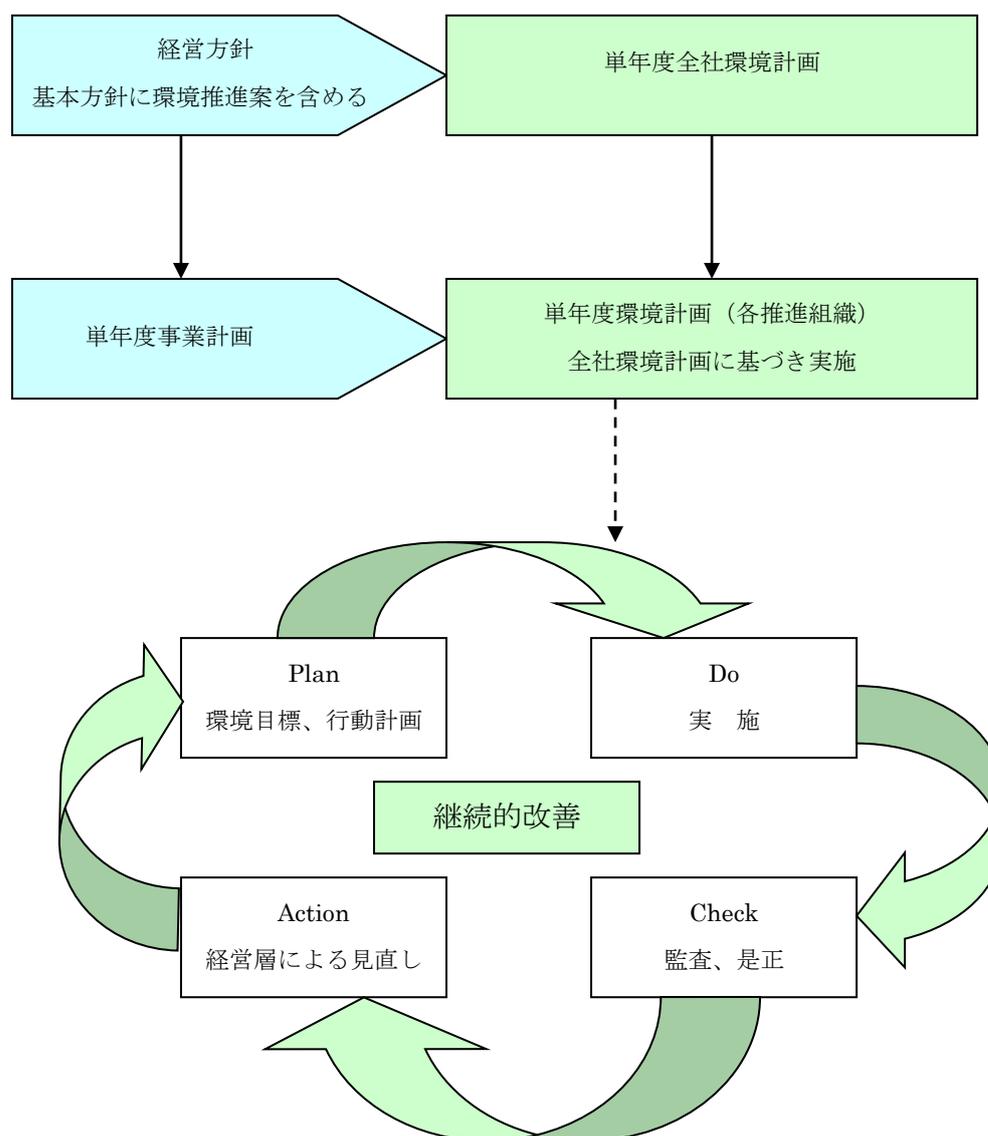
“全社員の創意と工夫で『人と地球に優しい企業』を目指します。”

環境基本方針

1. 環境管理活動の基本文書を作成し環境管理システムの向上を図る。
2. 技術的、経済的に可能な範囲で環境目的、目標を設定し環境活動の見直し、改善を行い継続的実績向上を図る。
3. 環境技術の向上に努め、製品の下記環境負荷低減活動を実施する。
 - ◆ 設計改善による消費電力の低減
 - ◆ グリーン調達基準書を定め、設計部品の有害規制物質の減量及び不使用
4. 省資源、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物削減等の観点から以下の環境問題に努め地域社会との調和を図る。
 - ◆ コピー用紙、新聞、等の紙類及び飲料用缶、ビン、ペットボトル等の廃棄物の分別作業でリサイクルを徹底し再資源化を図る。
 - ◆ 全社内の設備及び照明の省エネルギー、節電等を継続的に実施する。
 - ◆ 鉛フリー化を推進する。
5. 全社員への環境教育を実施し環境保護と生活スタイルの意識向上を図る。
6. 外注先様及び部品納入先様等に対して、納品物のグリーン調達（環境負荷の少ない製品や部品・材料等を優先的に購入）実施と協力を依頼推進する。
また、社内の設備及び事務用品等はグリーン調達を原則として環境保護に努める。
7. 環境方針はインターネットにて公表する。



環境マネジメントシステム



環境管理組織

ナノテックの環境管理組織は事業計画に基づき円滑に環境対策を推進する為に環境統括役員を頂点として、これを補佐する環境管理責任者(環境対策委員長)の下に環境委員が実務責任者として組織されています。

環境教育

環境問題への対応には、従業員一人ひとりが幅広い知識を持ち、個々の役割の中で実行に移していくことが必要です。

ナノテックでは、環境マネジメントシステム(環境対策委員会)に於いて全社員を対象に教育を実施します。

今後はこれらの教育をより効果的にするよう、全社の環境教育体系の整備を推進して行きます。

環境監査

ナノテックでは、環境マネジメントシステムの運用状況をはじめ、環境目的・目標の達成状況、環境関連法規制および自主基準の遵守状況、環境リスク対策状況をチェックするために監査結果(年1回)『環境行動計画書』に報告書(環境への負荷の現状)及び年度目標(環境への負荷低減の目標)を作成し毎年、大和市役所の『やまとエコアクション21』の参加企業として登録認証を継続する為に提出し認証登録を受けています。

監査基準

監査の種類	監査基準
環境マネジメントシステム監査	各部門マニュアル、規定、手順等の標準類の遵守状況
環境パフォーマンス監査	環境目的・目標の達成状況および環境マネジメント

全社監査については、さらなる環境パフォーマンス(成果)の向上と環境リスクの未然防止に主眼をおいた監査内容となるよう、見直しを行って行きます。

省エネルギー、省資源の管理

環境保全活動の一環として、地球温暖化抑止のための省エネルギー対策の実施及びエネルギーの効率的な使用活動を実施しております。

- 1、空調設備の設定温度適正化
- 2、休憩時間中の一部消灯
- 3、不要設備の電源オフ
- 4、ペーパーレスの推進中
- 6、節水の実施
- 7、社内『スーパークールビズ』実施、推進中
- 8、エコ環境用、コピー機のスキヤナー導入によるコピー用データの電子保管
(ペーパーレス化推進)

廃棄物管理

環境保全活動の一環として、企業活動に伴い排出される廃棄物を分別化してリサイクルを推進しています。

*コピー用紙、新聞、等の紙類及び飲料用缶、ビン、ペットボトル等の
廃棄物の分別作業でリサイクルを徹底し再資源化を図ります。

化学物質管理

顧客各社の『グリーン調達ガイドライン』に基づき、グリーン調達基準書
(化学物質管理基準のランクA、Bにて管理)にて管理推進中。

当社に於いては、洗浄剤として使用した有害物質は全廃しました。

新たに化学物質を使用する場合は事前に調査して環境保全に向けた取り組みを行っております。

大気汚染防止

運搬車両等を使用するに際しては、エコ減税車を採用し、必要最小限として排出物による大気汚染の削減を実施します。

包装材、梱包材等の管理

梱包材は出来るだけ簡素化しお取引様のご了解にて、リサイクル可能の場合は回収、再利用を実施します。

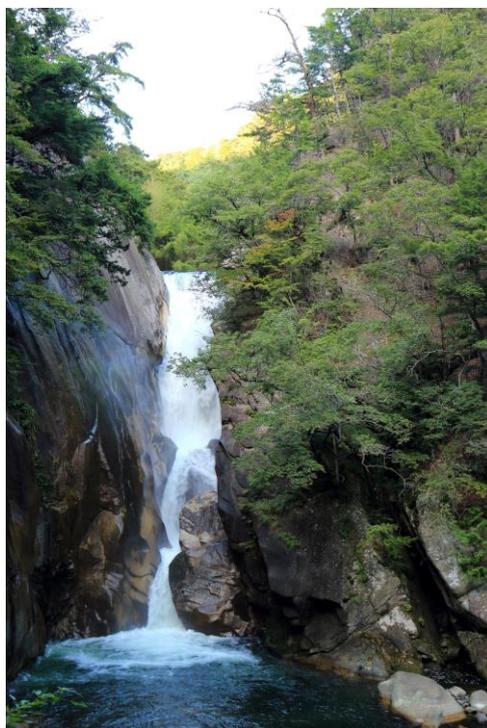
外注先様等に関しては通い箱にて管理します。

グリーン調達活動の推進

当社ではグリーン調達基準書（化学物質管理基準のランク A、Bにて管理）を定め製品の使用、廃棄に於ける環境負荷軽減のため、製品の設計初期から小型化、省電力化、有害物質不使用等の目標を定め、今後多くのユーザ様にご満足を頂く様、出来る限りグリーン調達を推進、実施致します。

また、社内の事務用品、備品、測定器等に関しても新規購入物品からグリーン調達を推進、実施致します。

以上



2020年度の環境推進報告

我社の環境基本方針に基づき目標を設定し継続的、環境活動を実施致しました。
 2020年11月に大和市の『やまと環境活動評価プログラム』参加企業として
 『やまとエコアクション21』に登録認証が継続されました。

1. 環境技術の向上に努め製品の環境負荷低減活動を下記の通り実施した。
 - 1-1 新規設計製品の全部品 100%グリーン化を推進する為に、標準グリーン部品のデータベース構築を完了し登録部品の強化及び充実を推進中
 - 1-2 100%グリーン部品化した受注製品、自社製品を継続出荷中
 - 1-3 設計改善による製品の消費電力の10%低減を継続推進中
 - 1-4 設計部品の有害規制物質の減量及び不使用を継続推進中
 - 1-5 新規製品の鉛フリー化を優先的に実施、継続推進中
 - 1-6 鉛フリー化のN₂ system（窒素ガス）半田付け装置の導入
 - 1-7 品質及び環境のためアウトソースしたプロセスの管理を強化推進中
 - 1-8 部品品質保持及び環境のため金属、電子部品の酸化防止用包装システムを採用推進中
 - 1-9 製品の排熱効率化の改善設計を推進中
 - 1-10 部品検索システム導入による仕事の効率化による環境負荷低減化を採用推進中
2. 省資源、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物の削減を実施した。
 - 2-1 社内のコピー用紙は両面使用を徹底及び書類の電子化、継続推進中
 - 2-2 全社内の設備及び照明、エアコンの省エネルギー、節電を実施推進中
 - 2-3 全社員による廃棄物の分別作業を徹底及びICトレイ再利用の回収協力推進等、リサイクルによる地域社会との調和を継続推進中
 - 2-4 社内設備及び事務用品は環境保護の為、グリーン調達を原則とした購入を実施推進中

環境負荷 CO₂ の削減報告

製品出荷額当りの二酸化炭素排出量及び廃棄物排出量を着実に減らすことを目指し、過去12年間(2008～2019)の平均を基準値として、3年間(2020～2022)で6%低減させることを目標としました。この目標により年間毎の低減目標は平均2%となります。

1年目(2020年度)の達成度は87%で、2%低減にはおおよびませんでした。

3ヶ年計画の初年度は残念な結果でしたが、残り2年は目標に向かい邁進していきます。

以上

2021年6月 環境対策委員会



nanotech

株式会社ナノテック

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間4-2-17 CRビル2階

TEL : 046-276-8402 FAX : 046-276-8403

URL : <https://www.n-tech.co.jp/>